

# 優秀賞

## ○設計者

# 坂本 昭

●大阪府建築士会



## ○事務所・店舗

# 加古川のオフィス

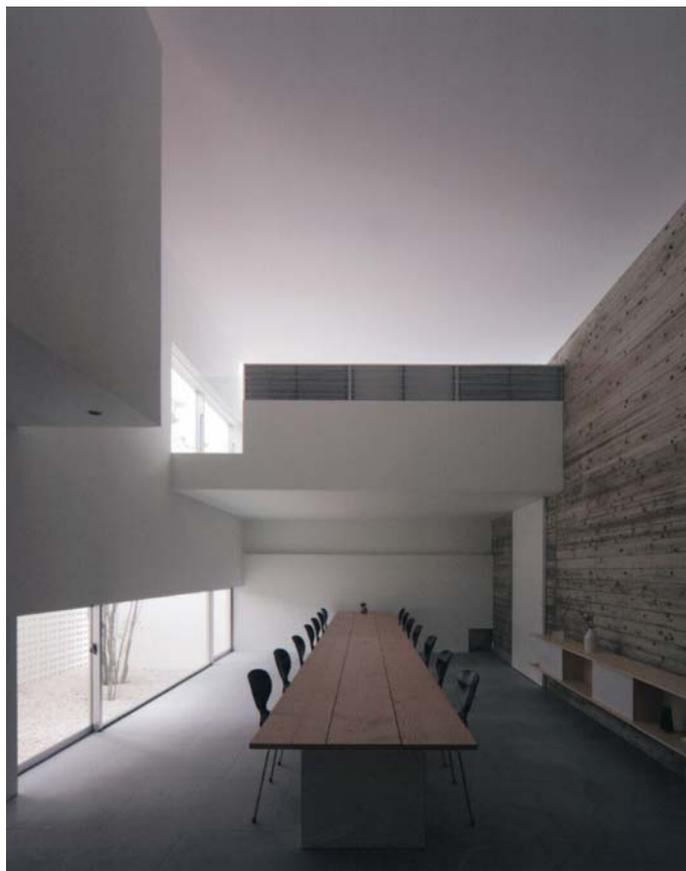
●兵庫県加古川市野口町良野

## ▶▶▶ 選評

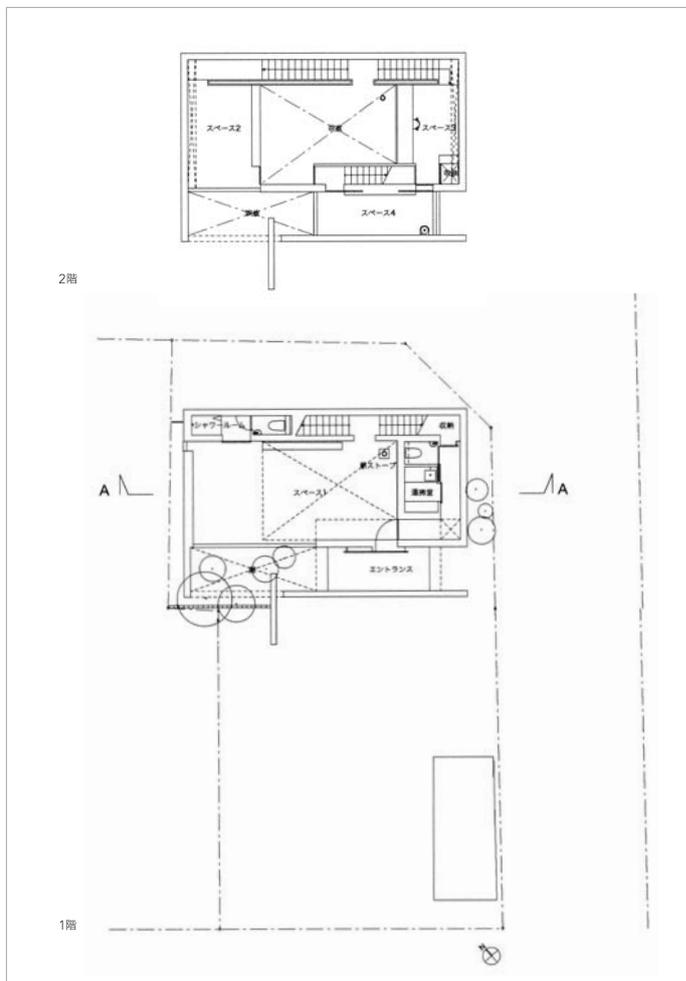
この建築が建つのは兵庫県の南、加古川市である。加古川についての基礎知識がなかったため、この建築がどんな場所、文脈の中に建っているのか、資料だけでは判読できなかった。まずそのことを知りたくて現場を訪れたのだが、日本の地方都市、それも大都市に近い都市のほとんどがそうであるように、加古川市もその中心が曖昧で、スプロールした郊外の風景が延々と続いていた。そんな捉えどころのない風景の中に、このオフィスは建っていた。

敷地の半分以上を開放したままの奇妙な配置計画や、そんな開放的な配置計画であるにも関わらずその空地に対して閉じたファサードのデザインなど、応募資料の写真や配置図だけを見ていたときにはその理由がわからなかったのだが、現実にその都市風景の中に身を置いてみると、それがオフィスとしての空間を自律的に確保するための解決策であったことが十分に理解できた。さらに内部空間は作者のいつもの作品と同じく、高度に洗練されたディテールと注意深く選択された素材、その上に重なる緻密に計算された光と影など、既に自家薬籠中のものとされている美しい空間が展開している。本作品のそうした空間的な完成度と洗練度は現代建築として群を抜いたものであり、高く評価したいと考える。

(岸 和郎)



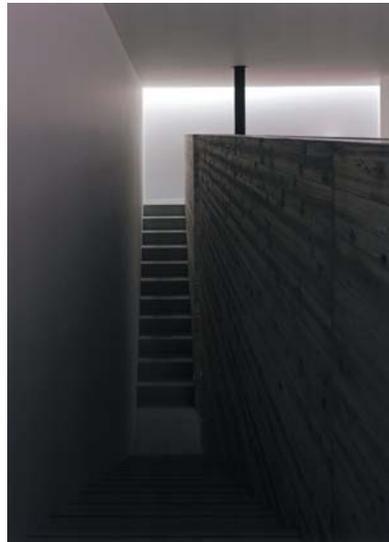
A



1階・2階平面図



B



D

- A : スペース1。吹抜けと打合わせ用のテーブル  
B : 外観。前面広場越しに建物を見る  
C : スペース1。吹抜け越しにペントハウスへの階段が見える  
D : 階段

- 構造・階数：壁式RC造、地上2階建、地下1階  
● 敷地面積：296.90㎡ ● 建築面積：73.58㎡  
● 延床面積：116.78㎡ ● 竣工：2007年11月